

# 平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	平成30年度「土砂災害防止月間」防災講演会	事業経緯	継続	実施体制	共催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業			事業区分	講座、セミナー、育成

## 1. 事業目的

毎年6月の「土砂災害防止月間」に合わせ、防災ボランティア構成員及び行政で防災に取り組む関係者の資質向上と市民を含めた防災意識の向上を目的として開催する。

## 2. 事業実施体制

共催：特定非営利活動法人新潟県砂防ボランティア協会  
北陸地方防災エキスパート  
新潟県治山ボランティアセンター

## 3. 事業実施概要

◇日時：平成30年6月11日(月) 15:00～17:15

◇会場：新潟東映ホテル

◇プログラム：

- ・講演1「新潟県の集中豪雨～「敵」を知って豪雨災害に備えよう～」  
講師：長峰 聡(三条市防災気象アドバイザー)
- ・講演2「最近の災害における危機対応と教訓  
～H28・29糸魚川地域の事例から～」  
講師：三木 公一(新潟県土木部 砂防課長)

◇参加者：170名(うち、北陸地方防災エキスパート登録者19名)

\* (一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

行政における災害に対する取り組みについて知ることは、防災に関する技術研鑽となるほか、意識醸成をさらに深く進めるもので、災害時への備えとなる。また、複数の防災ボランティア団体が協力し開催、参加者が集うことで交流の場となり、災害時におけるボランティア同士の協力体制強化が期待できる。



講演 1



講演 2



# 平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	ほくりく防災・減災考座2018	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

## 1. 事業目的

平成8年から活動を続ける「北陸地方防災エキスパート」では、平時の取り組みの一つとして、防災に対する意識の高揚とともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的として開催する。

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北陸地方防災エキスパートの新規登録者を対象とした研修の一環として、広く一般にも開放している講演会で、定員を超える多くの申し込みを得た。今回の講演会は「平成最悪の大水害」といわれる西日本豪雨災害から間もない時期の開催とあって、気象と地域の成り立ちの面から、災害リスクやこれからの防災について考えをめぐらす時宜を得たものとなった。

## 2. 事業実施体制

主催:北陸地方防災エキスパート  
 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会北陸支部  
 協賛:一般社団法人 北陸地域づくり協会  
 後援:特定非営利活動法人 新潟県砂防ボランティア協会

## 3. 事業実施概要

◇日時:平成30年7月26日(木) 15:00~17:15

◇会場:アートホテル新潟駅前

◇プログラム:

- ・講演1「気象災害・防災の背景ー温暖化?異常気象?ー」  
 講師:熊倉 俊郎(長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻 准教授)
- ・講演2「越後平野の地盤と防災ーもう一つの防災教育のすゝめー」  
 講師:鴨井 幸彦((株)村尾技建 技師長)

◇参加者:157名(うち、北陸地方防災エキスパート登録者27名)

\* (一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム



講演 1



講演 2



# 平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	平成30年度「防災とボランティア週間」防災講演会	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

## 1. 事業目的

毎年1月の「防災とボランティア週間」に合わせ、防災に対する意識の高揚とともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的として開催する。

## 2. 事業実施体制

主 催：北陸地方防災エキスパート  
 特定非営利活動法人 新潟県砂防ボランティア協会  
 新潟県治山ボランティアセンター  
 協 賛：一般社団法人 北陸地域づくり協会  
 後 援：一般社団法人 建設コンサルタンツ協会北陸支部  
 北陸地方砂防スペシャル・エンジニア連絡会

## 3. 事業実施概要

- ◇日時：平成31年1月17日（木）13:30～17:15
- ◇会場：新潟東映ホテル
- ◇プログラム：
  - ・講演1「広域・激甚化する豪雨・洪水災害の克服を目指して  
 ～金沢大学都市・河川防災講座のチャレンジ～」  
 講師：辻本哲郎（金沢大学大学院 自然科学研究科 特任教授）
  - ・講演2「西日本豪雨災害の教訓～広域・複合災害、避難の観点から～」  
 講師：大沼克弘（金沢大学大学院 自然科学研究科 特任准教授）
  - ・講演3「気候変化の影響を考慮した氾濫解析と水災害リスク評価」  
 講師：谷口健司（金沢大学 理工研究域地球社会基盤学系 准教授）
  - ・講演4「位置情報ビッグデータを用いた災害時の人の挙動分析からみた課題」  
 講師：山口裕通（金沢大学 理工研究域地球社会基盤学系 助教）
  - ・講演5「災害時の要支援者に関連するデータとその解析～自助・共助の視点で～」  
 講師：藤生慎（金沢大学 理工研究域地球社会基盤学系 助教）
  - ・講師6「最近の防災・減災に関わる施策について」  
 講師：安井辰弥（国土交通省北陸地方整備局 企画部 企画調査官）
  - ・討 論
- ◇参加者：170名（うち、北陸地方防災エキスパート登録者30名）
- \*（一社）建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム

## 4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

平成8年の北陸地方防災エキスパート設立後、平成10年から「防災とボランティア週間」に合わせ毎年開催しているものである。  
 今回は、北陸地域づくり協会の寄附により金沢大学に設けられた「都市・河川防災講座」における研究成果を主に構成。防災・減災に関わる取り組みが全国各所で進むなか、「河川災害等に対する北陸地域の防災力・即応力強化」を使命とする当該講座の成果を共有し、現況の課題や今後の方向性について意識づけを促した。  
 また、複数の防災ボランティア団体が協力し開催、参加者が集うことで交流の場となり、災害時におけるボランティア同士の協力体制が期待できる。



講演



討論